

# 和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2011年第33号(週報)

2011年第33週(8月15日~8月21日)

## ◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

### — 手足口病 : 患者報告数は減少。警報レベルは3保健所管内に! —

県全体の定点当たり患者報告数は、2.06人(前週:2.84人)と患者報告数は減少しました。過去5年間の同時期と比較して同程度です。

ほとんどの保健所管内で報告数は減少しており、流行はほぼ終息しています。今週、警報レベルは和歌山市、橋本、新宮保健所管内です。

この疾病の感染経路は、飛沫感染、接触感染及び糞口感染です。感染予防のために流水と石けんで十分に手洗いを行い、タオルの共用は避けてください。

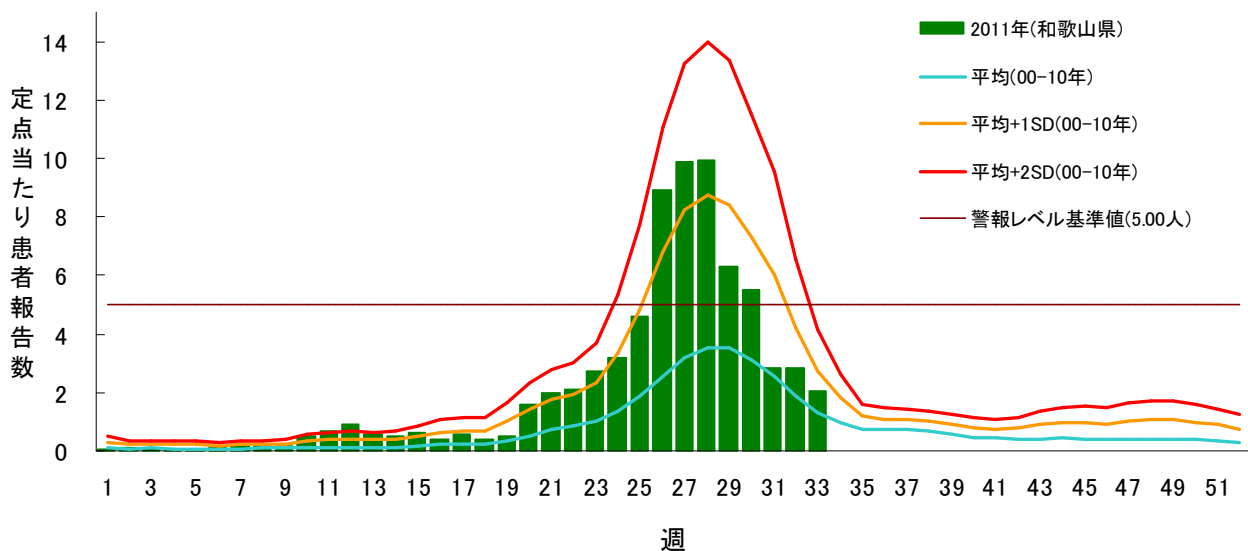
手足口病の詳しい説明はこちら: 国立感染症研究所感染症情報センター感染症の話

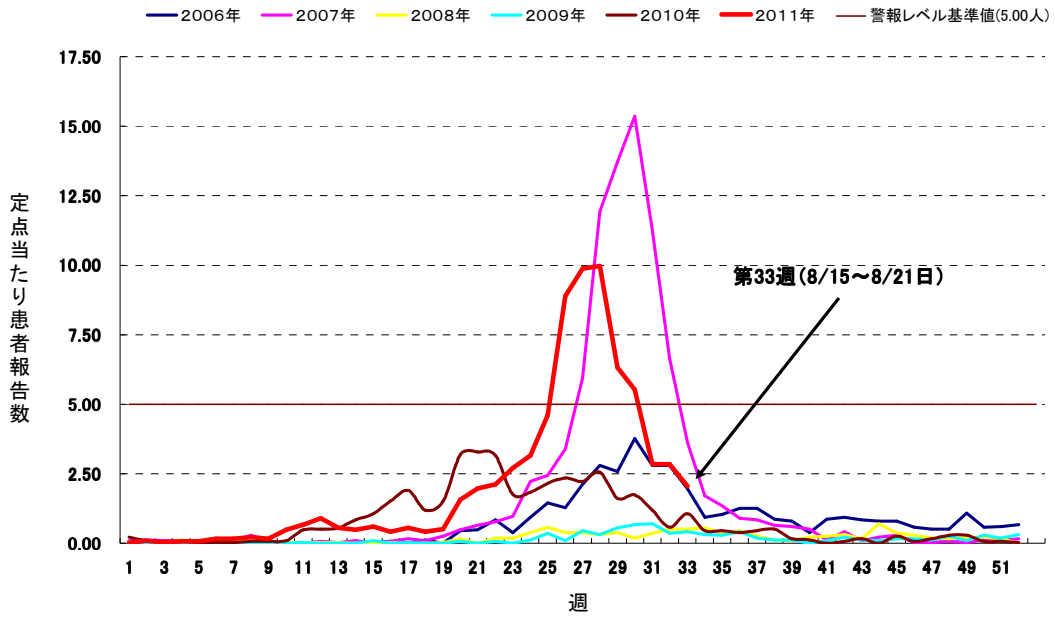
([http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k01\\_g2/k01\\_27/k01\\_27.html](http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k01_g2/k01_27/k01_27.html))

昨シーズン流行時の原因ウイルス調査結果はこちら: 和歌山県環境衛生研究センター調査研究

([http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko/topics/ryukou\\_winter\\_2008/result\\_2010.htm](http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko/topics/ryukou_winter_2008/result_2010.htm))

## 手足口病患者報告数の推移(和歌山県)





— **伝染性紅斑** : 患者報告数は横ばい。湯浅保健所管内で警報レベル!! —

県全体の定点当たり患者報告数は、0.58人（前週：0.55人）と横ばいとなっています。過去5年間の同時期と比較して非常に多くなっています。

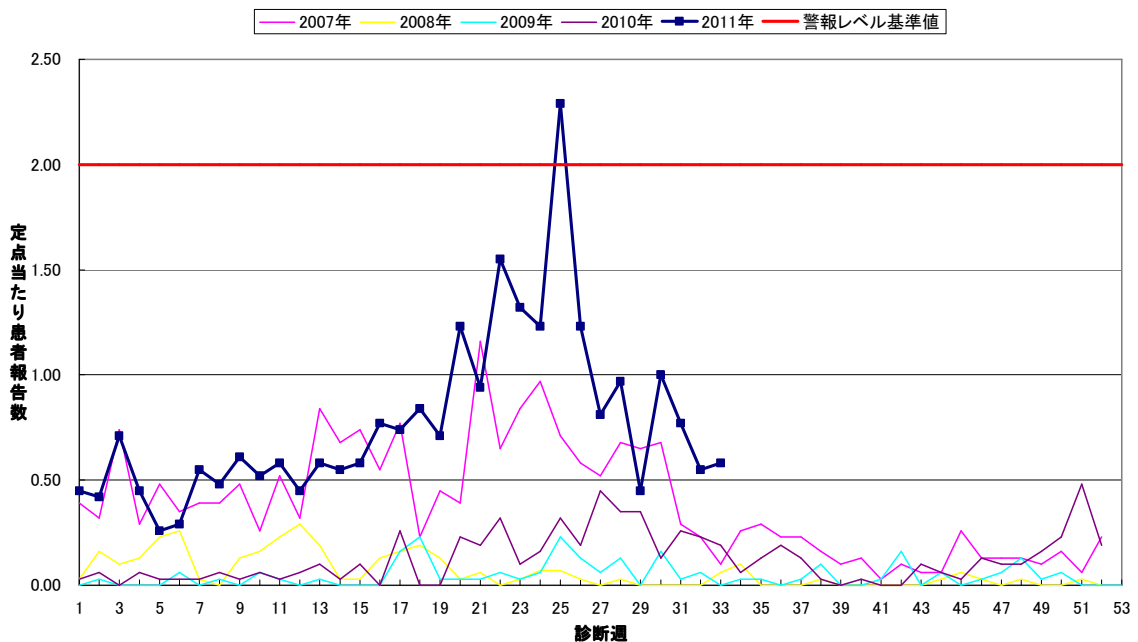
保健所別では、湯浅保健所管内の患者報告数が、2.33人（前週：3.00人）と最も多く、第20週以降継続して警報レベルとなっています。その他の保健所管内では、特に患者報告数は多くありません。

本疾病は一般的に春先から夏にかけて患者報告数が多くなり、その後減少します。そのため、湯浅保健所管内の流行も、今後徐々に終息していくものと考えられます。

伝染性紅斑の詳しい説明はこちら：国立感染症研究所感染症情報センター感染症の話

([http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k04/k04\\_23/k04\\_23.html](http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k04/k04_23/k04_23.html))

伝染性紅斑(和歌山県全体)



－ ヘルパンギーナ：患者報告数はわずかに減少、流行は終息へ。－

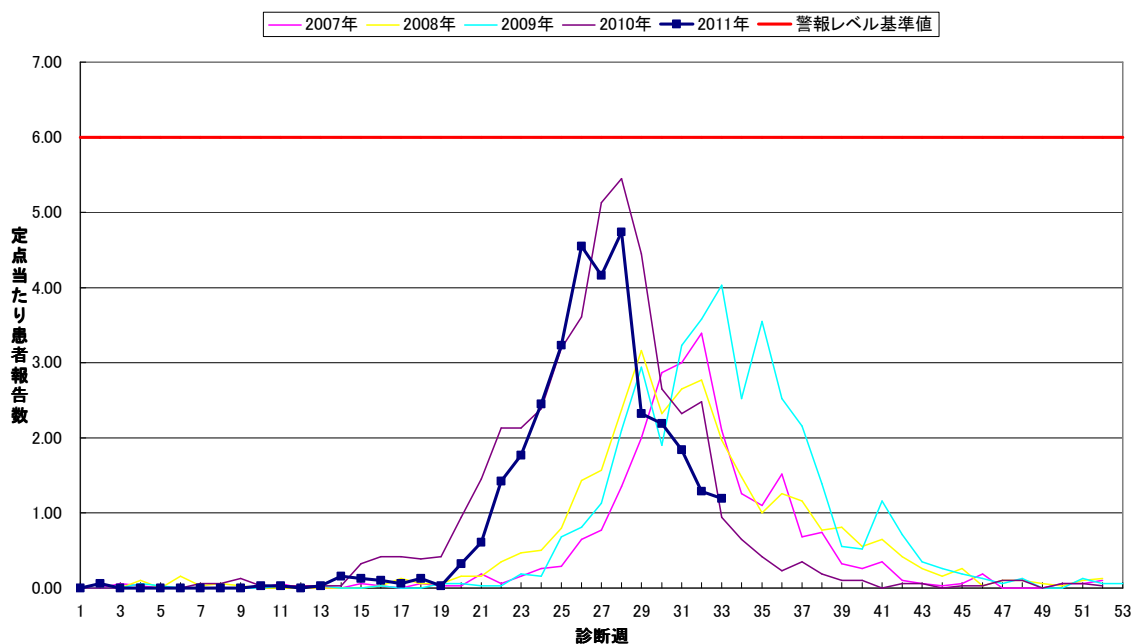
県全体の定点当たり患者報告数は、1.19人（前週：1.29人）とわずかに減少しました。今年は例年より流行時期が早かったため、過去5年間の同時期と比較して患者報告数は少なくなっています。

保健所別では、警報レベルは新宮保健所管内のみ（今週：3.50人、前週：5.00人）となり、県南部での流行も終息に向かっています。

この疾病は夏季に流行し、例年県内では第30週～第35週にかけて流行のピークを迎えます。流行期では、特にうがいや手指の消毒を心がけてください。

ヘルパンギーナの詳しい説明はこちら：国立感染症研究所感染症情報センター感染症の話  
[http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03\\_08.html](http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03_08.html)

ヘルパンギーナ(和歌山県全体)



○ 定点把握感染症の警報・注意報レベル基準値について

疾病	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	－
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	－
感染性胃腸炎	20	12	－
水痘	7	4	4
手足口病	5	2	－
伝染性紅斑	2	1	－
百日咳	1	0.1	－
ヘルパンギーナ	6	2	－
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	－
流行性角結膜炎	8	4	－

基準値はすべて定点当たりの報告数です。注意報の「－」は対象としないことを意味します。

## ◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

### <届出状況>

- 1) 当該週に診断された感染症のみ掲載しています。
  - 1類感染症：報告はありませんでした。
  - 2類感染症：結核 2名
  - 3類感染症：報告はありませんでした。
  - 4類感染症：日本紅斑熱 1名
  - 5類感染症：報告はありませんでした。
  
- 2) 第1週から当該週までに診断された患者報告数を掲載しています。

疾病名	報告数
結核	310
腸管出血性大腸菌感染症	5
E型肝炎	1
A型肝炎	1
つつが虫病	4
日本紅斑熱	7
アメーバ赤痢	4
クロイツフェルト・ヤコブ病	1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2
後天性免疫不全症候群	7
ジアルジア症	1
梅毒	3
破傷風	1

## ◆◆ 5類定点把握感染症（週報）について ◆◆

### <各保健所の警報注意報レベル状況>

#### 警報レベル

- 手足口病（和歌山市、橋本、新宮保健所管内）
- 伝染性紅斑（湯浅保健所管内）
- ヘルパンギーナ（新宮保健所管内）

#### 注意報レベル

ありません。

<年齢階級層別の患者報告数（和歌山県）>

（インフルエンザ）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

（小児科定点対象感染症）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～
RSウイルス感染症	報告	20	9	3	4	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.65	0.29	0.1	0.13	0.06	0.03	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告	6	-	-	1	-	1	2	1	-	-	-	1	-	-	-
	定当	0.19	-	-	0.03	-	0.03	0.06	0.03	-	-	-	0.03	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	14	-	-	-	1	3	2	2	1	3	-	1	1	-	-
	定当	0.45	-	-	-	0.03	0.1	0.06	0.06	0.03	0.1	-	0.03	0.03	-	-
感染性胃腸炎	報告	42	-	8	6	6	2	2	3	5	2	1	2	3	-	2
	定当	1.35	-	0.26	0.19	0.19	0.06	0.06	0.1	0.16	0.06	0.03	0.06	0.1	-	0.06
水痘	報告	17	-	1	4	2	5	1	3	-	1	-	-	-	-	-
	定当	0.55	-	0.03	0.13	0.06	0.16	0.03	0.1	-	0.03	-	-	-	-	-
手足口病	報告	64	2	10	21	11	5	7	3	-	-	2	-	3	-	-
	定当	2.06	0.06	0.32	0.68	0.35	0.16	0.23	0.1	-	-	0.06	-	0.1	-	-
伝染性紅斑	報告	18	-	-	1	1	5	1	4	2	3	-	1	-	-	-
	定当	0.58	-	-	0.03	0.03	0.16	0.03	0.13	0.06	0.1	-	0.03	-	-	-
突発性発疹	報告	18	1	9	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.58	0.03	0.29	0.26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.03	-	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	37	-	4	6	7	10	3	3	1	1	1	-	1	-	-
	定当	1.19	-	0.13	0.19	0.23	0.32	0.1	0.1	0.03	0.03	0.03	-	0.03	-	-
流行性耳下腺炎	報告	7	-	-	-	-	2	1	2	2	-	-	-	-	-	-
	定当	0.23	-	-	-	-	0.06	0.03	0.06	0.06	-	-	-	-	-	-



<保健所別の患者報告数（和歌山県）>

(-:患者報告がない、…:保健所管内に定点が存在しない)

		和歌山市	海南	岩出	橋本	湯浅	御坊	田辺	新宮	串本
インフルエンザ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	報告	4	-	6	-	-	8	2	-	-
	定当	0.44	-	1.5	-	-	4	0.5	-	-
咽頭結膜熱	報告	1	-	1	-	1	1	2	-	-
	定当	0.11	-	0.25	-	0.33	0.5	0.5	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	1	2	1	2	-	1	7	-	-
	定当	0.11	1	0.25	0.5	-	0.5	1.75	-	-
感染性胃腸炎	報告	20	6	7	2	-	-	3	4	-
	定当	2.22	3	1.75	0.5	-	-	0.75	2	-
水痘	報告	8	-	1	-	5	3	-	-	-
	定当	0.89	-	0.25	-	1.67	1.5	-	-	-
手足口病	報告	24	3	6	8	4	2	11	6	-
	定当	2.67	1.5	1.5	2	1.33	1	2.75	3	-
伝染性紅斑	報告	8	1	2	-	7	-	-	-	-
	定当	0.89	0.5	0.5	-	2.33	-	-	-	-
突発性発疹	報告	7	-	2	2	5	-	2	-	-
	定当	0.78	-	0.5	0.5	1.67	-	0.5	-	-
百日咳	報告	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	0.5	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	5	4	6	3	5	1	6	7	-
	定当	0.56	2	1.5	0.75	1.67	0.5	1.5	3.5	-
流行性耳下腺炎	報告	2	-	1	-	1	1	1	1	-
	定当	0.22	-	0.25	-	0.33	0.5	0.25	0.5	-
急性出血性結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	-	…	…
流行性角結膜炎	報告	2	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	0.67	…	…	…	…	…	-	…	…
細菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
無菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	1	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	0.5	-	…
マイコプラズマ肺炎	報告	-	…	1	-	-	3	-	-	…
	定当	-	…	1	-	-	3	-	-	…
クラミジア肺炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…











**和歌山県感染症情報（WIDR）2011 年第 33 号**

発行日：平成 23 年 8 月 25 日

発行元：和歌山県感染症情報センター

（和歌山県環境衛生研究センター内）

和歌山市砂山南 3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail [e0318011@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0318011@pref.wakayama.lg.jp)

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

（お問い合わせ先）

和歌山県福祉保健部健康局難病・感染症対策課

和歌山市小松原通一丁目 1 番地

TEL 073-441-2643

E-mail [e0503001@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0503001@pref.wakayama.lg.jp)

この WIDR は感染症新法に基づいて実施されている感染症発生動向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意ください。